

…みんなで行こう

…みんなで行こう

…みんなで行こう

「かんでんぱぱ」の伊那食品工業

働くもののちと健康を守る取り組みを会社ぐるみ行っている、長野県の伊那市には、この地方の気候条件などを生かした、寒天を中心にした食品製造工場があります。

従業員はおよそ500人。代表取締役の塚越 寛さんは「会社は、社員を幸せにするためにある」と社員を大切にし、地域に根ざした経営を進めています。塚越さんいわく「アダム・スミスが資本主義は倫理観をというタガを持っている。それが外れたら暴走してしまう」と今の「ブラック企業化」した労働現場を憂えています。

愛知健康センターは「健康で働くための東海セミナーin愛知」の一環として伊那食品工業(株)を訪問。働く人を大切にしている現場から学び、生かしたいと思います。みなさんの積極的なご参加を呼びかけます。

日 時：2013-4-22(月) 午前8時発

集合場所は金山駅南口、時間厳守

訪問先：伊那食品工業と周辺観光

参加費：5000円 (名古屋発)

昼食代と見学資料代を含みます

締切り：参加者定員集まり次第

4月15日までに

定 員：バス一台 (50名)

主 催：愛知健康センター

TEL 052-883-6966

FAX 052-883-6983

「愛知健康センターで働く田中さん
から入った年々今は従業員です。環境が
よくいい働く仲間なので働きやすい」



「かんでんぱぱ」ショップ本店(北丘工場)で
ジの傍ら、新商品の試飲を勧めていた平沼字
さん「10年以上前から母を介護。皆さんと会社
に助けられて働いています。体が癒へり感謝
まで働こうと思います」

パワハラ・過労死・首切りなんて、とんでもない

参加者氏名	連絡先	携帯番号など